

株式会社 中屋

DX宣言書

2025年9月30日
株式会社 中屋
代表取締役 難波 真太郎

□ 経営理念

良品を市場に
人を大切にする会社へ

□ DXビジョン(2～3年後にありたい姿)

- ◆ デジタル技術を活用して業務効率化を推進し、従業員にとって働きやすい職場環境を整備します
- ◆ 業務効率化によって創出された時間を活用し、新規事業の企画・展開を推進します

□ DX戦略・施策

➤ フェーズ1(現在 ～ 2026年2月)

戦略 「現状分析に基づく課題の抽出と解決策の実行によるデジタル基盤の強化」

- 施策
- ・ 部門を横断したDX推進チームを発足
 - ・ 生産管理の効率化に向けて、各部門の業務フローを可視化し、課題の洗い出しを実施
 - ・ 課題に対する解決策を策定し、優先順位の高いものから実行
 - ・ 属人化を防ぐため、標準化が可能な業務を特定し、写真や動画を活用したマニュアルを作成
 - ・ DX推進への理解を深めるため、デジタル技術の活用に向けた勉強会を開催

➤ フェーズ2(2026年3月 ～ 2027年9月)

戦略 「新たな市場価値の創出」

- 施策
- ・ DXで得られた余剰時間を活用し、新規事業創出に向けた取り組みを開始
 - ・ お客さまへのヒアリングや業界の最新情報を調査することで、新たなビジネス機会と当社の強みを把握し、それを基にターゲット市場を選定、製品コンセプトを明確化
 - ・ 簡易的な試作品を作成し、お客さまアンケートや社内評価を通じて製品の実現可能性や市場価値を検証
 - ・ 新製品の認知度を高めるため、SNSやWeb広告等の効果的な宣伝を実施
 - ・ 商談会や展示会への参加を通じて販路を拡大

➤ フェーズ3(2027年10月 ～ 2028年9月)

戦略 「デジタル技術活用による市場シェア拡大と持続的成長」

- 施策
- ・ AIを活用して販路データを分析し、売上が好調な業界を特定
 - ・ 上記結果をもとに、広告宣伝費の使い方や販促方法を見直し、効果的な販売活動を実施
 - ・ 新製品改良のため、商談会や展示会でアンケートを実施し、お客さまの声を収集することで、製品の改善点を抽出
 - ・ 市場浸透・ブランド構築のため、お客さまに喜ばれた事例を記事や動画にまとめ、当社ホームページやSNSを通して発信
 - ・ 各部門ごとの適切な人材配置や後継者育成のため、従業員一人一人の業務経歴や資格情報を整理し、キャリアパスを可視化

□ DX推進体制

- ・ 代表取締役がDX推進における実務執行統括責任者を務めます
- ・ DX推進チームがDX戦略実行の中心的役割を担います

□ DX推進目標

- | | |
|--------------------|--------------------|
| ・ 勉強会の実施 | ： 3ヵ月に1回(～2026年2月) |
| ・ 既存のお客さまへのヒアリング件数 | ： 10社以上(～2027年6月) |
| ・ 新規商談件数 | ： 5件以上(～2027年9月) |